



こっこねほ

看護研究ははじめの一步!

看護研究の手順と方法 (導入編)



平成 30 年 5 月 25 日に看護研究研修を開催しました。今回は保健学科の松浦先生から看護研究の基本的な考え方として「リサーチクエスト」について講義していただきました。

この研修は、看護研究のテーマに悩んでいる方、看護研究をどのように進めてよいかわからない方に対して“看護研究の導入”に焦点をあてた研修です。シリーズ研修として計 4 回を予定していますが、単発での参加も可能です！随時メールでご案内しておりますので、ご参加ください！



講師紹介
松浦江美先生
長崎大学病院保健学科看護学専攻准教授

普段の看護の中に
研究の種は
落ちてます!

思い・願いがあれば看護研究になります。
なぜ?どうすれば?と“問いつづけること”がリサーチクエストにつながります。 思いはいつも大切に持ち歩きましょう!

● 主な講義内容：研究の進め方 ●

1 思い・願いをもつ
現実とのギャップについて考える

Research Questionの発見

- 思い、願い
- 疑問 (なぜ・どうすれば)
- 現実の姿

2 リサーチクエスト
誰に・何をすると・何と比べて・何が違うのか

Research Questionとは?

- Research Questionの要件は?
 - 研究したいことを宣言した文
 - 研究計画に必須の要素を含む
- 誰に、何をすると(何があと)、何と比べて、何が違うか
- Research Questionは、なぜ必要か?
 - 漠然とした疑問を研究可能な形にする
 - 実行までに詰めるべき課題を洗い出す
- Research Questionのご利益は?
 - 他の研究者とのコミュニケーションが容易になる
 - やりたいことが明確になり、自分もスッキリする

3 文献検索
文献の検討も必要

文献検討の目的 (黄金ルール)

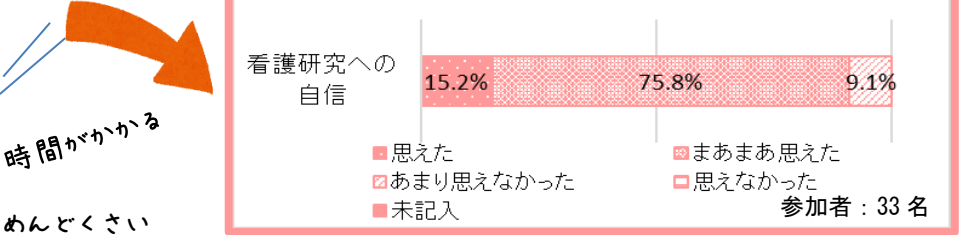
- 関連する文献を調べ、明確にすること
- What is already known. (これまでの研究でわかっていること)
- What is unknown. (わかっていないこと)
- What does this study add. (この研究で新たに明らかにしたいこと=この研究の意義)
- 日本語の文献を十分検索して書いたなら「本邦初」

● 研修受講後の変化 ●

看護研究ってどんなイメージ?

大変!
嫌
難しい

いろいろ調べないとイケない!



・研究は難しくとっつきにくいものと思っていたが、今回の研修でもう少し簡単に考えて大丈夫と思えた。
・看護研究が堅苦しくないと知ることができた。



次回研修

テーマ: 文献検索
平成 30 年 7 月 11 日
*人数制限がありますので
お早目にお申し込み下さい

看護研究は難しい! 大変! と言っていた皆さんから『もっと簡単に考えていいんだ』『これならやれそう!』といった声を聞くことができました。今回の研修を通して看護研究のイメージが変わったようです。ぜひ、実際の看護研究につなげてもらいたいと思います。次回の研修は文献検索です。実際にパソコンを用いた研修となっておりますのでお楽しみに★

作成者：看護研修センター 中村裕子